

# クイズのこたえ



①はモルモット

テンジクネズミとも呼ばれています。  
赤ちゃんは生まれた時から毛も歯も生えた姿で生まれ、目もすぐに開きます。

正解は②でした!



③はカンガルー

円山動物園で飼育しているのは、オオカンガルーという大型のカンガルーです。  
赤ちゃんは1gほどの小さな体で生まれ、お母さんのおなかにある袋まで自力でたどり着き、その中で成長します。

2022年12月1日～2023年1月4日まで  
干支展を開催します!

エゾユキウサギに関するパネルの設置や、ガイドを行う予定なのでぜひきてね!

## 最近のコウモリのおはなし



コウモリと聞いてもどんな動物かわからない方がほとんどだと思います。実は身近な動物で、日本で確認されている約35種のうち、札幌では16種のコウモリが確認されています。しかし、その生態や生息状況については不明な点が多い動物でもあります。  
円山動物園では現在、観察例の少ないクロオオアブラコウモリの飼育をしており、園内での生息状況の調査と合わせて、その生態解明に向け研究を行っています。

写真は動きがとても鈍い状態で発見されたクロオオアブラコウモリです。  
標識をつけて観察をし、1年中円山動物園にいたことがわかっています。  
また、体重測定と採便も行い、年間の体重推移や食性の解明に向けて研究を進めています。  
今後は飼育下での繁殖も目指しています。

開園時間	3月1日～10月31日…午前9時30分～午後4時30分 11月1日～2月末日…午前9時30分～午後4時
休園日	毎月…第2、第4水曜日(祝日の場合は翌日) ※8月は3日、24日 4月・11月…第2水曜日を含むその週の月～金曜日 12月…29～31日
料金	大人年間パスポート/2,000円 団体(30名以上)/720円 大人/800円 高校生/400円 小人(中学生以下)/無料 駐車料金 普通車/1回700円

飼育動物数 (2022年9月末時点)		
哺乳類	54種	283点
鳥類	38種	135点
爬虫類	46種	289点
両生類	15種	240点
魚類	1種	3点
合計	154種	950点

札幌市円山動物園公式HP  
<https://www.city.sapporo.jp/zoo/>  
札幌市円山動物園 TEL011-621-1426

動物取扱業に関する表示  
・氏名:札幌市円山動物園 園長 神 賢寿  
・事業所の名称:札幌市円山動物園  
・事業所の所在地:札幌市中央区宮ヶ丘3番地1  
・動物取扱業の種別(登録番号):展示(札幌動物園登録第437号)、販売(札幌動物園登録第1081号)、保管(札幌動物園登録第1082号)、貸出(札幌動物園登録第1083号)、訓練(札幌動物園登録第1084号)  
・登録年月日:平成19年5月21日(公示)、平成24年5月21日(販売、貸出、訓練)  
・有効期限の末日:令和9年5月20日  
(展示、販売、保管、貸出、訓練)  
・動物取扱責任者:山本 秀明



さっぽろ  
円山動物園  
Sapporo Maruyama Zoo  
だより

2022  
Vol. 179  
冬季号



どうぶつ  
シルエットクイズ!

この影は「干支」に関係がある  
円山動物園にいる動物たちの影だよ!  
何の動物かわかるかな?  
答えは次のページ!

もうすぐお正月!  
干支ってなんだろう?



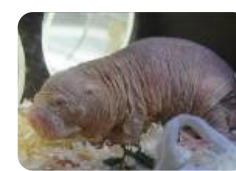
# 干支のおはなし

中国では古くから、時間や方角、物事の順番を12の周期で決めていて、12の周期にはそれぞれを象徴する生き物が決められています。そのような周期、動物のことを「干支」と呼びます。現代においても1年ごとに干支が割り当てられているため、干支にあたる動物はその1年を代表する生き物として扱われることがあります。



シルエットクイズの正体は・・・

## 円山動物園にいる干支の動物たち



**子ね** ハダカデバネズミ  
ネズミの仲間なのにアリのような社会性を持ち、モグラのように地中で暮らし、カメのように長生きする珍しい生き物。



**丑うし** エランド  
ウシの仲間の中で最大級。アフリカの暑さに適応するためラクダのように体温を最大で7℃下げ、水分の発散を抑えることができる。



**寅とら** アムールトラ  
トラの仲間の中で最大。寒さに適応するため、密集した長い毛が特徴。今年の秋に浜松市動物園からオスのトート(1歳)が来園しました。



**卯う** エゾユキウサギ  
日本のウサギの仲間の中で最大で、大きな足の裏に生えている毛のおかげで、ふわふわの雪の上でも走ることが出来る。



**辰たつ** アルマジロカゲ  
リュウのような鱗を持つアルマジロカゲは野生下では集団を作って生活し、卵ではなく子供を直接出産する。



**巳み** アオダイショウ  
「ハビの冬眠展示」には虫類・両生類館の冬の目玉。冬の間に外の冷たい空気を取り入れることで春の繁殖を促している。



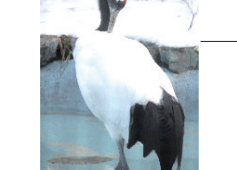
**午うま** シェトランドポニー  
寒い地域に住むウマの特徴は大きな鼻筋。吸った空気は大きな鼻筋で暖められてから肺に入るようになっている。



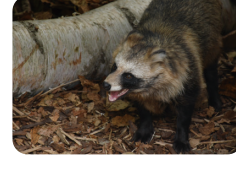
**未ひつじ** ヒツジ コリデール種  
ヒツジと人の歴史は長く、高山に住む野生種の「ぶ厚い脂肪」と「密な毛」を利用するために今から約9千年前に家畜化された。



**申さる** ニホンザル  
サル仲間の中で最も北に住む種類。淡い色で長くふさふさした冬毛が特徴的。円山動物園では40頭以上の群れで飼育中。



**酉とり** タンチョウ  
日本のトリの中で最大。2年に一度、飛ぶための羽根すべてが一気に換羽する。抜け落ちたすべての羽根を並べた解説板は必見。



**戌いぬ** エゾタヌキ  
アライグマに似ているが、イヌの仲間。数頭が同じ場所で「ため糞」をすることで情報交換をしていると考えられている。



**亥い** 不在(代打はアカハナグマ)  
アライグマの仲間だが、イノシシのような鼻で地面を掘ったり、鼻を鳴らしてコミュニケーションを取る。

# 2023年の干支はウサギ!

円山動物園で飼育している  
エゾユキウサギのことをもっと知ろう!

体長 50~58cm 体重 2~5kg 食性 草・木の皮や枝 寿命 野生1~4年 飼育下10年

ユキウサギの亜種で北海道の平野部から亜高山帯まで広範囲に及ぶ環境下に生息しています。敵から見つかりにくいように体の毛が冬は白く夏は茶色になります。暗くなると活動しはじめ餌を食べます。餌の少ない冬は明るいときも活動し木の皮や雪に埋まった笹などを掘り起こして食べます。足の裏には毛が密生し、かんじきのような役割をはたしています。跳躍力に優れていて1.5m近く飛ぶことができます。



夏毛



冬毛

## うさぎはどれかな?

この写真には、ウサギと、ウサギではない動物の写真が混ざっています。ウサギはどの写真でしょうか。また、他の写真はどの動物の写真でしょうか。考えてみましょう。

